

## 希望の春へ

校長 関川 紀美子

児童玄関前にある花壇には、黄色のかわいいクロッカスが咲いています。また、チューリップの芽が大きく伸び始めました。当校の小林用務手が敷地内樹木の冬囲いを取り外し、春を迎える準備を進めています。弥生3月。昼間の時間が長くなり、確かな春の訪れを感じさせてくれます。



中庭やグラウンの雪もすっかり消え、晴れた日が多くなりました。そんな日には大勢の子どもたちが外に出て、ジャングルジムや鉄棒などの遊具で遊んだり、鬼ごっこをしたりして春の心地よい日差しを浴びながら楽しむ姿を見ることができるようになりました。子どもたちの元気よく遊ぶ姿や声は、実に嬉しいことですし、こちらまで元気をもらっているようで、大変有難いことです。



さて、3日(水)に「6年生ありがとう集会」と「藤塚浜大漁太鼓引継ぎ式」を行いました。今年度は予定通りに実施できましたが、新型コロナウイルス感染防止対策のため、保護者や地域の皆様からはご遠慮いただきました。当日はこの会を企画・運営を担当した5年生をはじめ、1年生から4年生の子どもたちが、それぞれの立場や役割を担い立派に力を発揮してくれました。間もなく巣立つ6年生に感謝の気持ちを込めた心温まる会となりました。

24日(水)は第74回卒業証書授与式です。6年生、24名が藤塚小学校を卒業していきます。その姿を、1年生から5年生の子どもたちと教職員、6年生保護者の皆様とでしっかりと見守り、送りたいと思います。来賓の方々のご参加は、今年度もご遠慮いただくことになりました。

4月より、6年生は中学校へ進学し、在校生は一つ上の学年に進級し、新たな出発をします。希望の春へ。新しい仲間と新しい環境のもとで、出会いとつながりを大切にしながら充実した日々を過ごしてほしいと思います。

令和2年度、藤塚小学校の教育活動が推進できたこと、改めて保護者の皆様や地域の皆様、そしてお世話になった全ての皆様のご理解とご支援の賜と心より感謝申し上げます。ありがとうございました。来年度も引き続き、よろしく願いいたします。